

【事業評価編】研修での演習について—事前準備のお願い—
(赤字箇所が郵送したものと異なっています)

演習の概要（ねらい）

本演習では、特定健診・保健指導事業を広域的に評価していくために必要な体制や内容を検討し、研修を受講された皆様が、関係部署を支援しながら、効果的に評価をすすめることができるようになることを目的としています。

演習は、2～3日目に都道府県や団体ごとにグループに分かれて行い、評価計画案を作成して頂きます。効率的な演習にするためには、今年度の貴自治体や団体の評価計画について十分に把握しておいていただく必要がありますので、以下の事前課題の作成をお願いいたします。また、すでに過去の事業評価に関する取り組み実績をお持ちの方は実績報告書（書式等）ご参照に1部（冊）お持ちください。

事前課題

1. 事前課題の様式（エクセルファイル）は、以下の手順で国立保健医療科学院ホームページよりダウンロードしてください。

① トップページから、「情報提供・資料等」のコーナーにある、「生活習慣病対策関連」のバナーをクリックしてください。

② すると、そのページに、以下のような項目がありますのでそこへ進んでください。

「◆ 国立保健医療科学院 平成25年度 短期研修 資料など」

③ 進んだページに、以下のような項目がありますので、該当ファイルをダウンロードしてください。

「生活習慣病対策健診・保健指導に関する企画・運営・技術研修（事業評価編）」

※事前配布資料について

なお、該当ファイルが掲載されているサイトのアドレスは下記です。

<http://www.niph.go.jp/soshiki/jinzai/koroshoshiryo/tokutei25/index.html>

ご不明な点等ございましたら、（メールアドレス：metabo13@niph.go.jp）宛に御連絡いただきますようお願いいたします。

2. シートは「平成25年度特定健診・特定保健指導の**広域的な事業評価、事業評価支援の取組**について（様式A）」があります。（シートが2枚に渡っていますが、両方ご記入下さい）

3. 「平成25年度特定健診・特定保健指導の**広域的な事業評価、事業評価支援の取組**について（様式A）」は、現時点でわかる範囲で、24年度の各保険者での特定健診・保健指導事業の実施状況やその課題等を踏まえつつ、広域での事業評価、事業評価支援についての見通しなどをご記入ください。

4. 現在、事業評価、**事業評価支援**について特段想定していない団体は、実施するとしたら、という仮定でご記入下さい。また、自ら（**市など保険者自身の場合**）の事業評価の在り方

について検討するのでも構いません。

5. 2～3 日目の演習では、グループメンバーに配布して議論するために、様式 A を印刷したものを 10 部ご持参下さい（同一自治体・団体から複数名参加の場合には共通でよい）。印刷物には、貴自治体名・団体名を明記して下さい。
6. グループワークの作業用および成果物のファイルをお持ち帰りいただくために、USB メモリー（ウイルスチェック済みのもの）をご持参下さい。ノート P C をご持参いただく必要はありません。